

## 令和6年度 公民科 「倫理」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 文系・理系 3年A～G組 選択者
教科書	倫理（東京書籍）	副教材等	『テオーリア最新倫理資料集』（第一学習社）

## 1 学習の到達目標

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めさせるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。（知識・技能）

自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりする力を養う。（思考・判断・表現）

人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしたりする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。（主体的に学習に取り組む態度）□

## 2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	人間としての自覚	2 思想の源流	○ギリシア思想は、自然哲学、ソクラテス、プラトン、アリストテレスの生涯と思想を中心に理解する。また、その思想がどのように発展したのかを学習する。そして、ギリシア思想の本質的な部分を思索する。	定期考査とGoogleクラスルームで提出したワークシートによる。
	5		21古代ギリシアの思想 211神話から哲学へ 212ソフィストとソクラテス 213プラトン 214アリストテレス 215ヘレニズム時代の思想		
	6		22キリスト教の思想と信仰 221ユダヤ教・旧約聖書の思想 222イエスの教え 223原始キリスト教 224キリスト教の展開		
			第1回考査		
前期	7	現代を生きる人間の倫理	4 西洋近現代思想 41近代思想の誕生 410田世末期西ヨーロッパの時代と思想 411ルネサンス 412宗教改革 413近代自然科学思想 414団ギリス経験論 415因陸合理論 416田ラリスト	・ルネサンス期の時代変化について、文学や芸術などの側面から理解する。 ・宗教改革の動きやルター、カルヴァンの思想を理解する。 ・モンテーニュやパスカルの思想を理解する。 ・近代の自然観がどのように形成されたか理解する。 ・ベーコンの帰納法を理解する。 ・デカルトの演繹法を理解する。	定期考査とGoogleクラスルームで提出したワークシートによる。
	8				
	9				
			第2回考査		

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10	現代を生きる人間の倫理	421社会契約説 422啓蒙思想 423カントとドイツ観念論 424功利主義 43現代の思想 431実証主義・進化論 432社会主義 433プラグマティズム 434実存主義（実存哲学） 435現代のヒューマニズム 43620世紀後半の思想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会契約説の考え方を理解する。</li> <li>・カントの道徳論を理解する。</li> <li>・精神と歴史の関係や弁証法を理解する。</li> <li>・アダム＝スミスの思想や当時の社会状況を読み取る。</li> <li>・功利主義の思想を理解する。</li> <li>・実証主義や社会進化論を理解する。</li> <li>・空想的社会主義の意義を理解する。</li> <li>・マルクスの思想を理解する。</li> <li>・プラグマティズムの思想を理解する。</li> <li>・実存を理解する。</li> <li>・実存主義の思想を理解する。</li> <li>・無意識の構造を理解する。</li> <li>・思考が言語の枠組みのなかで行われていることを理解する。</li> <li>・構造主義の思想を理解する。</li> <li>・ハーバーマスの思想を理解する。</li> <li>・ロールズやノージック、センの思想を整理する。</li> <li>・共同体主義の思想を理解する。</li> </ul>	定期考査とGoogleクラスルームで提出したワークシートによる。
	11		第3回考査		
	12		第3回考査		
	1	思想の源流	23仏教の思想と信仰 231仏教以前の思想 232仏陀の教え 233仏教の展開 24古代中国の思想 241古代中国思想と諸子百家 242儒家思想とその発展 243墨子学と陽明学 244道家（老荘）思想 25ユダヤ教の思想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バラモン教の教えやウパニシャッド哲学を理解する。</li> <li>・ブッダの教えを理解する。</li> <li>・ブッダの教えから理想の生き方を考察する。</li> <li>・大乘仏教の教えや実践を理解する。</li> <li>・孔子の言葉を読み取り、その教えを理解する。</li> <li>・孔子以外の儒家思想を理解する。</li> <li>・老荘思想を理解する。</li> </ul>	Googleクラスルームで提出したワークシートによる。

### 3 評価の観点

知識・技能	青年期における自己形成や人間としての在り方生き方などにかかわる基本的な事柄を、他者と共に生きる主体としての自己確立の課題とつなげて理解し、人格形成に活かす知識として身に付けている。
思考・判断・表現	他者と共に生きる主体としての自己の確立について広く課題を見だし、人間の存在や価値などについて多面的・多角的に考察し探究するとともに、良識ある公民として広い視野に立って主体的かつ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成について関心を高め、人格の形成と他者と共に生きる主体としての自己の確立に努める実践的意欲をもつとともに、これらに関わる諸課題を探究する態度を身に付け、人間としての在り方生き方について自觉を深めようとする。

### 4 評価の方法

考査とgoogle クラスルームでの提出物によって、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。
---

### 5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

<p>現代の言葉の使い方として「倫理」と「道徳」は、ほぼ同じ意味をあらわしている。しかし、高等学校公民科倫理という科目は、お行儀が良く何も疑うことなく一般的に「善」とされることを行い、さらには、自分が正しいと思う判断を他者にも「正しい」が故にそれを強要するような生徒を育てるための科目ではない、と私は考えている。そうではなくてむしろ、「お行儀の良さ」とは何であるのか？ 何をもって「善」とするのか？ 「正しい」という判断はどのような種類の判断なのか？ ということについて自分の頭で考えて、自分の行動の指針の参考にすることができるような生徒を育てる科目である、と考えている。生徒の皆さんは、教科書の意見や私の意見やたくさんの思想家や宗教家の意見を噛み砕き、咀嚼しながら、のんびりと焦ることなく自分自身の人間観や世界観そして価値判断のための枠組みを選び取っていただけたら、と思う。そして、たとえ「大いなるもの」だろうが「国家・社会」だろうが、臆することなく論じることがするために、教養という道具箱のツールを増やして健全な批判精神を磨いて欲しい。なお、Google Classroomの活用については別途指示する。</p>
--